

# 平成 28 年度 第 4 回 佐治地域振興会議 (通算第 12 回)

日 時:平成 28 年 8 月 24 日(水) 13:30~

場 所:佐治町総合支所 2 階第 1 会議室

## 一 次 第 一

### 1. 開 会

### 2. 会長あいさつ

### 3. 議 題

#### (1) 協議事項

1. 地域振興会議での(視察)調査研究事業等について(P1-P2)

別冊資料「高知県土佐町 石原地区の取り組みについて」

別冊資料「住み慣れた地域で暮らし続けるために・小さな拠点づくり事例集」

2. 佐治町新市域振興ビジョン推進計画の見直しについて(P3-P11)

#### (2) 報告・情報提供事項

1. 総合支所耐震改修等に係る配置レイアウト(案)等について(P12-P12)

2. 小さな拠点事業の取り組みについて(P13-P15)

3. 地域おこし協力隊の取り組み状況等について(P16-P16)

4. 民生児童委員の選考状況について

5. 県立美術館誘致の取組みについて(美術館キャラバン・本庁文化交流課)

資料別途

#### (3) その他

地域振興会議会長会(8月8日)報告

### 4. その他

次回の開催は平成 28 年 10 月\_\_\_\_日( )

### 5. 閉 会

# 佐治地域振興会議委員出席名簿

(任期:平成27年4月1日～平成29年3月31日)

【平成28年度第4回地域振興会議 平成28年8月24日】

No.	新規 継続 の別	氏 名	住 所	選出 区分	備 考 (現職、前職等の略歴)	出欠
1	新	上田 喜清		1	現職:佐治町自治連合会会長 前職:地域審議会委員	
2	新	福安 修		1	現職:佐治町まちづくり協議会副会長 前職:地域審議会委員	
3	新	栗谷 幹雄		2	現職:JA鳥取いなば佐治支店果実部長	
4	新	岡村 裕司		2	現職:佐治因州和紙同業会理事	
5	新	谷上 雄亮		2	現職:佐治町青年団顧問	
6	新	井上 洋美		2	現職:佐治町連合婦人会会員	
7	新	井上 明男		2	現職:佐治町老人会理事	
8	新	谷口 由紀子		2	現職:鳥取市佐治町社会福祉協議会理事 前職:地域審議会委員	
9	新	金田 洋子		2	現職:佐治小学校PTA広報部長 前職:地域審議会委員	
10	新	福安 道則		3	現職:山王振興協議会会長 前職:地域審議会委員	
11	新	杉本 淑子		3	現職:千代南中学校PTA副会長	
12	新	谷口 勝男		3	現職:鳥取市南商工会副会長 佐治町まちづくり協議会地域環境部部長 前職:地域審議会副会長	

佐 治 町 総 合 支 所		
支所長	小谷 繁喜	
副支所長兼地域振興課長	竹本 康宏	事務局
産業建設課長	川西 仁志	
市民福祉課長	徳永 努	
地域振興課課長補佐	西尾 宏	事務局

## 佐治町地域振興会議での視察調査事業（案）

### 【現状、課題】

佐治町の人口は、平成16年11月の合併時は約2,800人でしたが、平成28年7月現在では約2,050人となっています。合併後の12年間で約27%、750人減少しています。また、65歳以上の高齢化率も44%に達するなど過疎と少子高齢化が新市域の中でも突出して進行している地域となっており、今後もこのような傾向は続くと思われられます。

一般的に都市部に人口が流れ中山間地域の人口が減少していくと、だんだんと山林や農地が荒廃し水源涵養や水田の貯水ダム機能等が損なわれ、下流域の災害発生リスクが高まることは必定です。したがって、将来にわたって中山間地域に住み続けていける基盤や仕組みを高めることが、そこで生活する住民にとっても必要なことであり、結果として外部からも人が来やすくなる環境づくりにも繋がります。

### 【取り組み目標】

人口減少や高齢化が進行してもこれからも地域に住み続けていける生活を支える新しい地域運営の仕組みづくりの一つとして「小さな拠点事業」による地域内の助け合いの仕組みや効率・効果的な地域独自の交通システムの構築などを目指していきたいと考えています。具体的な事業実施は平成30年度からを想定していますが、まず平成29年度に「佐治町小さな拠点事業地域検討会」を設置し「小さな拠点事業」の計画策定事業に取り組みたいと考えています。計画策定では「鳥取県小さな拠点モデル促進支援事業」の拠点づくり支援事業（県2/3、市1/3、上限150万円）を活用し、平成30年度からの事業実施に際しては担い手育成支援事業（県1/2、市1/2、上限300万円）も活用したいと考えます。

佐治地域にとって「小さな拠点事業」による新たな仕組みづくりは、地域の暮らしの安心を守る「生活の拠り所」であると同時に地域の未来への展望を拓く重要な取り組みであります。

### 【先進地視察調査事業案】

#### ●趣旨、目的

平成29年度に設置予定の「佐治町小さな拠点事業地域検討会」で「小さな拠点事業」の計画策定事業に取り組みよう考えていますが、佐治町地域振興会議としてもこの検討会に積極的に参画し、リーダー的な役割を果たして行くことが求められています。そこで、まず地域振興会議委員が「小さな拠点とは」どのようなものなのか、何から始めて、どのような取り組みを行っていくか、また、地域の困りごととその対応について、各地での知恵をしぼった具体的な取り組み等の先進事例を視察調査し、その成果を佐治町での取り組みに反映させ事業推進に役立てる。

●視察調査先：高知県土佐郡土佐町 石原地区（取り組み状況は別紙参照）

※高知県土佐町は、四国の中央部に位置する山に囲まれた所で吉野川の源流域にあたり、面積の85%が山林。標高は300～500mで、四国の水がめと言われる早明浦ダムがある。世帯数は約2,000世帯で人口は約4,050人。平成の合併では隣接する本山町、大川村との法定合併協議会設置の是非を問う住民投票の結果否決され単独町制となる。石原地区は旧石原小学校区で、4集落、179世帯、人口は約360人です。高知県では平成24年度から集落活動センターの取り組みに力を入れており、県下で130地区の組織化を目標としている。石原地区では合同会社を設立して、商店、ガソリンスタンド、直売所、太陽光発電などに取り組んでいる。地域での話し合いや事業の検討などの面で大いに参考となるものと考えます。

●実施時期、方法等：平成29年〇月頃で日帰り、貸切バス（小型）

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 H28年度見直し(案) 骨子

- 住環境の充実促進・定住対策
  - ・「移動販売事業」の継続支援のため、見守りを合わせて行う「買い物福祉サービス支援事業」を追加。
  - ・空き家利用の市営住宅整備を追加。
  - ・小規模高齢化集落の限界化阻止のため、若者定住集落活性化事業取組を追加。
  - ・新たな地域運営システム構築で「小さな拠点事業」取組を追加。
- 五つの資源を活かした地域振興
  - ・民泊受け入れ態勢の拡充を追加。
- 産業振興「農林業の振興」
  - ・国指定民俗文化財「佐治の板笠」の保存伝承、特産品化を追加。
- 産業振興「和紙産業の振興」
  - ・鳥取県指定無形文化財「因州筆切れず紙」の復活を追加。
- 地域防災力の充実「地域共通課題」
  - ・自主防災会の再編と設備充実を追加。



「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 H28年度見直し(案)

総合支所名	佐治町	8項目-①	※赤字が追加見直し箇所
項目名	子育て・教育環境の充実		
事業内容	本市の出生数は減少傾向であり少子化が進展しています。子育て環境づくりと安心して妊婦、出産、子育てができる支援体制の充実に取り組めます。		

項目名	事業概要	目標	26年度		推進期間			関係課 関係団体等
			実施内容	担当課	予算額 (千円)	短期 27年度～29年度	中期 30年度～31年度	
子育て・教育環境の充実	子育て環境づくりとして、地域の中で 支え身守っていただける環境づくりと安心 して子育てができる支援体制の充実に 取り組めます。	地域で安心して子どもが育てら れる教育環境の実現				<ul style="list-style-type: none"> <li>○放課後児童クラブの 拡充と運営支援</li> <li>○場所変更等につい て協議、検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○放課後児童クラブの 運営支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育課</li> <li>佐治小学校</li> <li>佐治放課後児童クラブ</li> </ul>





「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 H28年度見直し(案)

総合支所名	佐治町	8項目②	※赤字が追加見直し箇所
項目名	地域医療の確保による保健、医療、福祉の連携強化		
事業内容	<p>県下で有数の過疎地域である本町にとって、医療の確保は重要です。本市で唯一国民健康保険診療所(内科・歯科)が設置され、医師の派遣を認るうえで、国民診療所の継続は絶対必要条件であり、高い高齢化率等、地域の実情を反映した事業の実施や医療機器等の充実に取り組みます。</p>		

項目名	事業概要	目標	26年度		推進期間			関係課 関係団体等
			実施内容	担当課	予算額 (千円)	短期 27年度～29年度	中期 30年度～31年度	
地域医療の確保による保健、医療、福祉の連携強化	<p>県下で有数の過疎地域である本町にとって、医療の確保は重要です。本市で唯一国民健康保険診療所(内科・歯科)が設置され、医師の派遣を認るうえで、国民診療所の継続は絶対必要条件であり、高い高齢化率等、地域の実情を反映した事業の実施や医療機器等の充実に取り組みます。</p>	安全で安心な暮らしの確保	<p>トイレ改修、内視鏡購入(内科)</p> <p>保険年金課</p>	5,257	<p>○地域包括ケアシステムの検討</p> <p>○医療機器等の充実</p>	<p>○医療機器等の充実</p> <p>○通所リハビリテーション開設</p>	保険年金課	



「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 H28年度見直し(案)

総合支所名	佐治町	8項目-③
項目名	交通弱者対策と交通の利便性の確保	
事業内容	本町の主要幹線の国道482号線や市道南岸線をはじめとする道路の危険個所の改良促進、冬期間の積雪で交通に支障をきたす恐れのある葉落の融雪施設の整備改修、交通弱者の移動手段の確保に取り組みます。	

※赤字が追加見直し箇所

項目名	事業概要	目標	26年度		推進期間			関係課 関係団体等	
			実施内容	担当課	予算額 (千円)	短期 27年度～29年度	中期 30年度～31年度		長期 32年度～35年度
交通弱者対策と交通の利便性の確保	本町の主要幹線の国道482号線や市道南岸線をはじめとする道路の危険個所の改良促進、冬期間の積雪で交通に支障をきたす恐れのある葉落の融雪施設の整備改修、交通弱者の移動手段の確保に取り組みます。	交通の利便性向上  安全で安心な暮らしの確保				○佐治地域独自の運送システム(過疎地有償運送事業等)構築に向けての検討	○事業開始 ○運営支援	○運営支援	交通政策課 まちづくり協議会
			・継続事業における用掛交換(南岸線) ・市道危険個所の改良(つく谷線)	佐治町総合支所	47,700	○冬期間の積雪で交通に支障をきたす恐れのある葉落の融雪施設の整備改修 ○市道の拡幅改良及び危険個所の改良促進	○冬期間の積雪で交通に支障をきたす恐れのある葉落の融雪施設の整備改修 ○市道の拡幅改良及び危険個所の改良促進	○冬期間の積雪で交通に支障をきたす恐れのある葉落の融雪施設の整備改修 ○市道の拡幅改良及び危険個所の改良促進	道路課
			異常気象時(大雨、大雪等)に危険個所の県への事業化要望	佐治町総合支所		○町内の国道482号線の危険個所及び狭あい箇所等の改良促進	○町内の国道482号線の危険個所及び狭あい箇所等の改良促進	○町内の国道482号線の危険個所及び狭あい箇所等の改良促進	鳥取県土整備事務所



「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 H28年度見直し(案)

総合支所名	佐治町	8項目④	※赤字が追加見直し箇所
項目名	住環境の充実促進・定住対策		
事業内容	<p>高齢化の進行が著しい本町では、買い物弱者に対する買い物代行サービス、移動販売事業は町内の第三セクターによって運営されていますが、訪問頻度も週1回と少なく、消費者ニーズに添えられていない状況であり、事業の充実に取り組めます。</p> <p>また、生活支援基盤では地元管理の簡易水道の多くは老朽化が進み、規模が小さく点在していることから早期に安定供給が可能な水道事業への整備を推進します。なお、移住定住対策として、町内の空き公共施設等の利活用に取り組めます。</p> <p>人口減少や高齢化の進む中でも生活を支え、佐治地域に住み続けられるよう、様々な生活サービスや地域活動を繋げて住む人の生活を支える地域運営システム構築を「小さな拠点」事業に取り組みます。</p>		

項目名	事業概要	目標	26年度		推進期間			関係課 関係団体等
			実施内容	担当課	予算額 (千円)	短期 27年度～29年度	中期 30年度～31年度	
住環境の充実促進・定住対策	<p>①高齢化の進行が著しい本町では、買い物弱者に対する買い物代行サービス、移動販売事業は町内の第三セクターによって運営されていますが、訪問頻度も週1回と少なく、消費者ニーズに添えられていない状況であり、事業の充実に取り組めます。</p> <p>②生活支援基盤では地元管理の簡易水道の多くは老朽化が進み、規模が小さく点在していることから早期に安定供給が可能な水道事業への整備を推進します。</p> <p>③移住定住対策として、町内の空き公共施設等の利活用に取り組みます。</p> <p>④小規模高齢化集落の囲養化に固止めるため、将来に向けてその解消を図るため、将来の集落を担う新たな人材とされる移住者を確保し、小規模高齢化集落の地域保全、活性化に取り組めます。</p> <p>⑤人口減少や高齢化が進行しても引き続き地域に住み続けられるよう、新たな地域運営の仕組みづくりに取り組めます。</p>	<p>地域で買い物が出るなど、安心して住み続けられる地域の実現</p> <p>水道の安定供給</p> <p>移住定住者の受入による人口維持(増加)及び後継者確保</p>	<p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域おこし協力隊による支援</li> <li>・高齢者見守り事業の試験的実施</li> </ul> <p>佐治町総合支所</p>	<p>担当課</p> <p>農村整備課・水道局</p>	<p>予算額 (千円)</p> <p>726</p> <p>43,252</p>	<p>短期 27年度～29年度</p> <p>○移動販売事業の拡充(販売回数・商品の充実等) ○見守りサービスを「買い物福祉サービス支援事業」による運営支援</p> <p>中期 30年度～31年度</p> <p>○移動販売事業の拡充(販売回数・商品の充実等) ○見守りサービスを「買い物福祉サービス支援事業」による運営支援</p> <p>長期 32年度～35年度</p> <p>○移動販売事業の拡充(販売回数・商品の充実等) ○見守りサービスを「買い物福祉サービス支援事業」による運営支援</p>	<p>(株)さじ21 地域振興局地域振興課 鳥取県農産部振興課</p> <p>農村整備課 水道局</p> <p>企画調整課 財産経営課 建築住宅課 地域振興局地域振興課 まちづくり協議会</p> <p>地域振興局地域振興課 佐治町中集落</p> <p>鳥取県農産部振興課 地域振興局地域振興課 都市整備部都市企画課 佐治町まちづくり協議会 佐治町自治連合会など</p>	





「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 H28年度見直し(案)

総合支所名	佐治町	8項目⑤	※赤字が追加見直し箇所
項目名	「5つの資源」を生かした地域振興		
事業内容	<p>本町では、地域の中である「五し」の資源を活かした地域づくりに取り組んでいきます。事業の推進母体である「五しの里さし地域協議会」は地域の元気を復活することを目標に掲げ、田舎暮らし体験や林業体験などによる体験滞在型観光事業を積極的に推進しています。</p> <p>今後、「山王谷地域を拠点として更に都市部からの観光客等の交流人口を増加させ、地域の活性化を図るため、「たんぼり荘」や「山王谷キャンプ場」の施設改善等に取り組みます。また、協議会の育成支援、地域の特性を活かした新たな体験メニュー・観光ツアーの企画、グリーンツーリズムの拡大、全国に誇れる佐治谷話の保存伝承など地域一丸となった薫香・交流の強化にも取り組めます。</p>		

項目名	事業概要	目標	26年度		推進期間			関係機関 関係団体等	
			実施内容	担当課	予算額 (千円)	短期 27年度～28年度	中期 30年度～31年度		長期 32年度～35年度
「5つの資源」を生かした地域振興	<p>本町では、地域の中である「五し」の資源を活かした地域づくりに取り組んでいきます。事業の推進母体である「五しの里さし地域協議会」は地域の元気を復活することを目標に掲げ、田舎暮らし体験や林業体験などによる体験滞在型観光事業を積極的に推進しています。</p> <p>今後、「山王谷地域を拠点として更に都市部からの観光客等の交流人口を増加させ、地域の活性化を図るため、「たんぼり荘」や「山王谷キャンプ場」の施設改善等に取り組みます。また、協議会の育成支援、地域の特性を活かした新たな体験メニュー・観光ツアーの企画、グリーンツーリズムの拡大、全国に誇れる佐治谷話の保存伝承など地域一丸となった薫香・交流の強化にも取り組めます。</p>	<p>観光事業の推進体制整備と広域連携による入込客の増加</p>	<p>地域おこし協力隊による支援、検討</p>	<p>佐治町総合支所</p>		<p>27年度～28年度</p> <p>○観光事業の推進体制整備(支部組織の設置)及び広域連携体制の構築 ○「五しの里さし地域協議会」の育成支援(地域内組織の再編と充実) ○「たんぼり荘」をはじめとする山王谷地域の施設修繕と充実</p>	<p>30年度～31年度</p> <p>○「たんぼり荘」をはじめとする山王谷地域の施設修繕と充実</p>	<p>32年度～35年度</p> <p>○「たんぼり荘」をはじめとする山王谷地域の施設修繕と充実</p>	<p>観光コンベンション推進課 観光コンベンション協会 五しの里さし地域協議会 (株)さじ21</p>
	<p>地域の特性を活かした新たな体験メニュー・観光ツアーの企画等による地域活性化</p>	<p>地域おこし協力隊による支援、検討</p>	<p>佐治町総合支所</p>		<p>○シャワークラウド、ツリーイング、川床事業等の実施 ○さし谷話の保存伝承と活用及び後継者の育成 ○グリーンツーリズムの拡大、充実(中山間ふるさと体験活動支援事業の継承と充実) ○底泊変入れ家庭の拡大</p>	<p>○さし谷話の保存伝承と活用及び後継者の育成 ○近畿観光教育旅行の受入推進 ○底泊変入れ家庭の拡大</p>	<p>○さし谷話の保存伝承と活用及び後継者の育成 ○近畿観光教育旅行の受入推進 ○底泊変入れ家庭の拡大</p>	<p>鳥取県東部振興監 観光コンベンション推進課 (株)さじ21 佐治民話会 五しの里さし地域協議会</p>	









「鳥取市新市場振興ビジョン」推進計画 H28年度見直し(案)

総合支所名	佐治町	8項目①	※赤字が追加見直し箇所
項目名	産業振興[和紙産業の振興]		
事業内容	<p>本町の和紙は伝統工芸品として全国で最初に産地指定を受け、地域ブランドとして全国に発信しています。しかし、近年は外国産の和紙等に押され販売が低迷し、経営的に不安定な状況にあり後継者の育成も困難になってしま</p> <p>す。</p> <p>今後は新たな事業展開など、今までは異なった新たな取組みを行い、需要の拡大を図るとともに、後継者の育成やUJターンによる新たな人材を受け入れ、青谷町と共同で全国級のイベントを開催するなど因州和紙の認知度を高め、和紙の利用拡大に向けた取り組みを行います。</p>		

項目名	事業概要	目標	26年度		推進期間			関係団体等
			実施内容	担当課	予算額(千円)	短期	中期	
産業振興[和紙産業の振興]	<p>本町の和紙は伝統工芸品として全国で最初に産地指定を受け、地域ブランドとして全国に発信しています。しかし、近年は外国産の和紙等に押され販売が低迷し、経営的に不安定な状況にあり後継者の育成も困難になってい</p> <p>ます。</p> <p>今後は新たな事業展開など、今までは異なった新たな取組みを行い、需要の拡大を図るとともに、後継者の育成やUJターンによる新たな人材を受け入れ、青谷町と共同で全国級のイベントを開催するなど因州和紙の認知度を高め、和紙の利用拡大に向けた取り組みを行います。</p>	<p>和紙産業の振興と全国級のイベント開催等による因州和紙の認知度向上及び利用拡大</p>	<p>地域おこし協力隊による検討</p> <p>佐治町総合支所</p>	<p>27年度～29年度</p> <p>○後継者確保、育成(希望者公募等)</p> <p>○希望者公募等</p> <p>○重道ハブオーマン</p> <p>○重道等による新たな商品開発</p> <p>○市内の産地(佐治、青谷)の連携体制の構築</p>	<p>30年度～31年度</p> <p>○後継者確保、育成(希望者公募等)</p> <p>○市内の産地(佐治、青谷)共同で全国級のイベント開催(「文房四宝まつり」等)</p>	<p>32年度～35年度</p> <p>○後継者確保、育成(希望者公募等)</p> <p>○市内の産地(佐治、青谷)共同で全国級のイベント開催(「文房四宝まつり」等)</p>	<p>経済戦略課 かみんくさじ あおや和紙工房</p>	
		<p>鳥取県指定無形文化財「因州筆切れず紙」の復活</p>		<p>○「因州筆切れず紙」保存会の再編成</p> <p>○「因州筆切れず紙」の復活(主な作業工程をイベントとして計画し、認知度向上と復活を併せて実施する)</p> <p>○「因州筆切れず紙」の復活(主な作業工程をイベントとして計画し、認知度向上と復活を併せて実施する)</p> <p>○「因州筆切れず紙」の復活(主な作業工程をイベントとして計画し、認知度向上と復活を併せて実施する)</p>	<p>○「因州筆切れず紙」の復活(主な作業工程をイベントとして計画し、認知度向上と復活を併せて実施する)</p> <p>○「因州筆切れず紙」の復活(主な作業工程をイベントとして計画し、認知度向上と復活を併せて実施する)</p> <p>○「因州筆切れず紙」の復活(主な作業工程をイベントとして計画し、認知度向上と復活を併せて実施する)</p>	<p>○「因州筆切れず紙」の復活(主な作業工程をイベントとして計画し、認知度向上と復活を併せて実施する)</p> <p>○「因州筆切れず紙」の復活(主な作業工程をイベントとして計画し、認知度向上と復活を併せて実施する)</p> <p>○「因州筆切れず紙」の復活(主な作業工程をイベントとして計画し、認知度向上と復活を併せて実施する)</p>	<p>経済戦略課 文化財課 かみんくさじ 因州筆切れず紙保存会</p>	





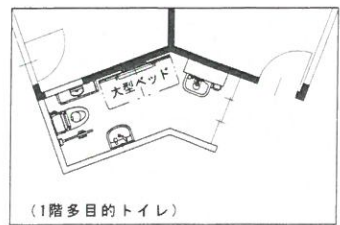
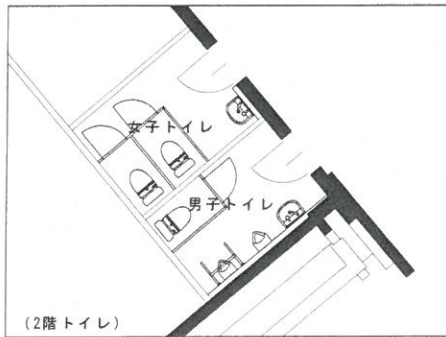
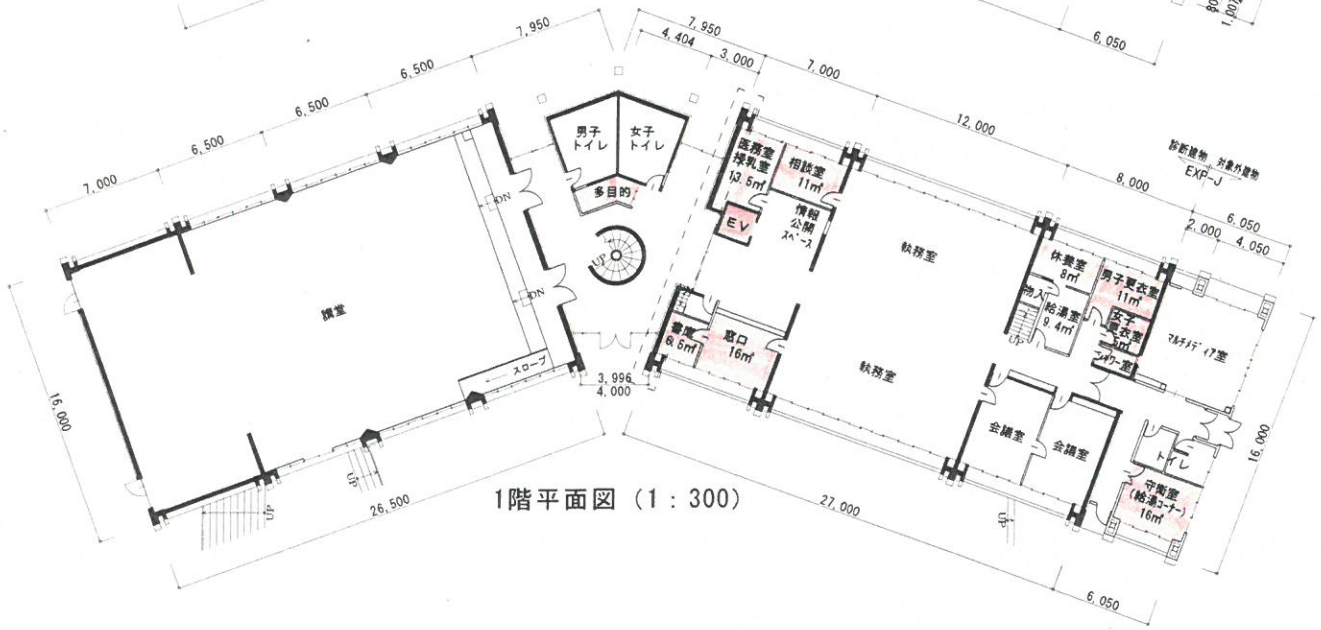
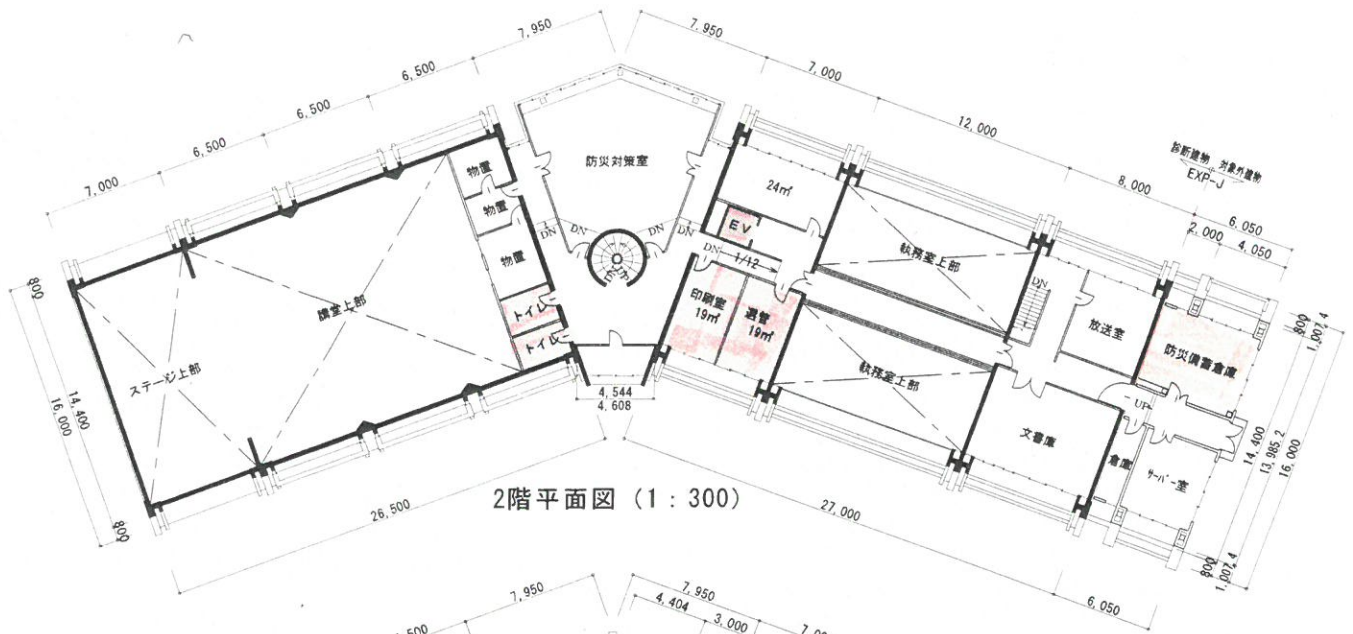
「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 H28年度見直し(案)

総合支所名	佐治町	8項目⑧	※赤字が追加見直し箇所
項目名	地域防災力の充実[地域共通課題]		
事業内容	大規模化・複雑化する災害や新たな危機に対して迅速、的確に対応するため、危機管理体制の充実・強化に取り組みます。具体的には地域の防災活動の中核を担う人材育成・確保や地区防災マップの作成、災害時要援護者支援体制の整備など、災害対応力の向上に向けて自主防災組織などの関係者と連携した取り組みを行います。		

項目名	事業概要	目標	26年度		推進期間			関係課 関係団体等	
			実施内容	担当課	予算額 (千円)	短期 27年度～29年度	中期 30年度～31年度		長期 32年度～35年度
地域防災力の充実[地域共通課題]	大規模化・複雑化する災害や新たな危機に対して迅速、的確に対応するため、危機管理体制の充実・強化に取り組みます。具体的には地域の防災活動の中核を担う人材育成・確保や地区防災マップの作成、災害時要援護者支援体制の整備など、災害対応力の向上に向けて自主防災組織などの関係者と連携した取り組みを行います。	地域の災害対応力の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団員勧誘の実施</li> <li>・各自主防災会との協議・アンケート調査の実施</li> <li>・防火水栓の整備</li> </ul>	佐治町総合支所 危機管理課	5,200	<p>○町内在住、勤務者を中心に団員を確保すると共に、分団を再編して有事の際の活動が不安なくできるような体制の構築</p> <p>○緊急事態に対応できるための「ドクターヘリ」の専任乗降場等の確保</p> <p>○自主防災会防災班の再編と未助体制の再構築</p> <p>○自主防災会の整備充実</p>	<p>○団員勧誘</p> <p>○自主防災会の再編と整備(設備)充実</p>	<p>○団員勧誘</p> <p>○自主防災会の再編と整備(設備)充実</p>	危機管理課 鳥取県東部広域行政管理局 消防佐治地区団 各自主防災会



改修案④（窓側にEV）



各部屋 レイアウト案(1:100)

## 佐治町小さな拠点事業地域検討会設置要綱（素案）

### （経緯・趣旨等）

人口減少や高齢化の進行により、住民の生活に必要な生活サービスや機能が維持できなくなっている地域がある中、暮らしを守り、地域コミュニティを維持して持続可能な地域づくりを目指すための取り組みとして、「小さな拠点」づくりに注目が集まっています。

「小さな拠点」とは、小学校区など複数の集落が集まる基礎的な生活圏の中で、様々な生活サービスや地域活動の場などを繋げて人やモノ、サービスの循環を図ることで、生活を支える新しい地域運営の仕組みを創ろうとする取り組みです。

すなわち、「小さな拠点」とは、人口が減少しても人々の生活が守られ、地域に住み続けられることを目指す取り組みで、集落地域の暮らしの安心を守る「生活の拠り所」であり、同時に、地域の未来への展望を拓く「人口定住の砦」となることが期待される取り組みです。

### （設置）

第1条 人口が減少しても人々の生活が守られ、地域に住み続けられることを目指す取り組みである「小さな拠点」事業について、佐治町での事業の必要性や可能性及び事業内容等を協議検討するため、佐治町小さな拠点事業地域検討会（以下「検討会」という。）を設置する。

### （設置期間）

第2条 検討会の設置期間は設置の日から平成 年 月 日までとする。ただし、検討状況によっては延長する場合がある。

### （所掌事務）

第3条 検討会は、次の各号に掲げる事項を処理する。

- (1) 佐治町での小さな拠点事業の必要性、可能性及び事業内容等に関すること。
- (2) 前号に関連して必要と認められること。

### （組織）

第4条 検討会は、別表に掲げる役職等にある者や団体等に属する者により構成する。

- 2 検討会に会長及び副会長を置き、委員の互選により選出する。
- 3 会長は、会務を総理し、検討会を代表する。
- 4 副会長は、会長を補佐する。
- 5 会長に事故がある場合には、副会長がその職務を代理する。

### （会議）

第5条 検討会の会議は、必要の都度、会長が招集する。

- 2 会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。

### （庶務）

第6条 検討会の庶務は、佐治町総合支所地域振興課において処理する。

### （雑則）

第87条 この要綱に定めるもののほか、検討会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

### 附 則

この要綱は、平成 年 月 日から施行する。



## 別表(案)

所 属 等	役職等	氏 名	備 考
佐治地域振興会議	会長	上田喜清	
佐治町自治連合会	副会長	岡本公孝	会長 上田喜清
口佐治振興協議会	会長	西尾寛茂	
中佐治自治会	会長	谷口輝男	
第3区振興協議会	会長	田中寿彦	
山王振興協議会	会長	福安道則	
佐治町まちづくり協議会	副会長	福安 修	会長 谷口輝男
五しの里さじ地域協議会	会長	藤原俊文	
(株) さじ式拾老	代表取締役	前田正人	
(有) かみんぐさじ	代表取締役	岡村寿則	
佐治町連合婦人会	会長	中谷信子	
佐治町青年団	団長	米山彩香	
佐治町老人クラブ	副会長	竹本 隆	会長 西尾寛茂
佐治町社会福祉協議会	会長	茂上明之	
佐治町民生児童委員会	会長	木村次夫	
J Aいなば佐治支店	支店長	谷上文則	
鳥取市南商工会	理事	上田公実	
佐治町総合福祉センター	所長	下石順一	
佐治地区公民館	館長	奥田哲実	
佐治町総合支所	支所長	小谷繁喜	
	地域振興課長	竹本康宏	
	産業建設課長	川西仁志	
	市民福祉課長	徳永 努	
	中山間推進員	西村省一	
	地域おこし 協力隊員	柿崎文靖	

## オブザーバー

鳥取県東部振興監東部振興課	課長補佐	河上昌輝	
鳥取市地域振興局地域振興課	主査	谷口 正	
東部とっとり創生支援センター	主任企画員	寺坂純子	

事務局（担当者）

佐治町総合支所地域振興課	主幹	上田眞博	
佐治町まちづくり協議会	主任	伊福部千恵美	
	主事	井上 楨	
	主事	西尾千枝	

## 佐治町「地域おこし協力隊」事業に係る取り組み状況

佐治地域振興会議用資料

平成 28 年 8 月開催の佐治地域振興会議での報告以降の活動状況は以下のとおりです。

### <活動状況>

#### ◆農業関連活動

##### ○多田隊員

- ・飯盛山農地耕作 ⇒きのご堆肥の施肥・草取り  
にんじん・ブロッコリー植えつけ
- ・公民館マルシェの継続…補助的に参加  
(12月まで 城北地区公民館をメインに実施)
- ・インターネット上で野菜セットの販売を準備中

##### ○阿久津隊員

- ・飯盛山ほ場での野菜栽培  
⇒アスパラガスを主として栽培(試験収穫・草取り・水やり)
- ・特産品開発  
⇒どぶろく「どんでん返し」の試作を9月から再開予定。  
その後、新米を使用して11月頃の販売を目指して仕込みをする予定。

#### ◆手すき和紙、移動販売関連活動

##### ○横山隊員

- ・かみんぐさじの運営支援(みつまたの業務など)

#### ◆五しの活用関連活動

##### ○柿崎隊員

- ・シャワーライミング受け入れ
- ・武蔵野市家族自然体験交流準備

